

平成19年度第4回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議  
議 事 録

日 時：平成19年9月10日(月)午後2時30分～午後3時30分

場 所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出 席：学長 米澤和彦  
副学長 古賀 実  
事務局長 角田岩男  
文学部長 三木悦三  
環境共生学部長 大和田紘一  
総合管理学部長 松野了二  
委員 河原畑廣  
委員 源島真一郎

欠 席：学術情報センター長 松岡 泰、委員 坂本元子

オブザーバー：永尾アドミニストレーション研究科長

事務局：豊田事務局次長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、田中学術情報センター事務長、安達入試班長、枝國主幹、元島主幹、林参事

1 開会(進行：豊田事務局次長)

2 学長挨拶

3 議事(議長：米澤学長)

(1) 報告事項

熊本県公立大学法人評価委員会の評価結果について

事務局から、資料1に基づき、熊本県公立大学法人評価委員会の評価結果について、「熊本県公立大学法人評価委員会から、平成19年8月16日付けで、平成18年度公立大学法人熊本県立大学業務実績評価の通知があった。全体評価として、『理事長、学長のリーダーシップによる迅速な意思決定と、教職員一体となった取組によって、中期目標を達成するために定めた年度計画を順調に実施しているものと認められる。』という評価であった。」との報告があった。

平成20年度入学者選抜における出願状況について

- ・ 総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試
- ・ 大学院環境共生学研究科(博士前期課程)秋季募集
- ・ 環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻 編入学試験

事務局から、資料2に基づき、上記選抜試験の試験期日、出願者数、合格者発表日程等について次のとおり報告があった。

総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試については、選抜期日は第一次選考が9月15日、第二次選考が9月16日、17日であるが、募集人員50名に対し、出願者数が225名で、200名を超えたので、募集要項の規定に従い書類選考を実施した。

大学院環境共生学研究科(博士前期課程)秋季募集については、選抜期日は9月15日、募集人員20名に対し、出願者数は19名であった。

環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻 編入学試験については、選抜期日は9月15日、募集人員は若干名に対し、出願者数は1名であった。

3つの選抜試験とも、9月25日の教育研究会議で合格者決定について御審議いただき、同日合格発表予定である。

オープンキャンパスの実施結果について

事務局から、資料3に基づき、7月29日に実施したオープンキャンパスについて、「参加者は2,300名で昨年と同数であった。当日の状況、参加者の声では、昨年度と比

較して改善要望等はほとんどなく、模擬授業、学生参加のプログラムを中心に高い評価を数多くいただいた。参加者アンケート結果では、参加動機は、学年が上がるにつれ、『大学を知りたい』『先生の勧め』から、『受験したい』『進学候補』の割合が高くなった。また、参考となったプログラムについては、昨年度と比較して、『在学生による説明や相談』を充実した学科では、『在学生による説明や相談』が高い数値であった。」との報告があった。

#### 高大連携“SUMMER COLLEGE”の実施結果について

事務局から、資料4に基づき、高大連携事業の一つとして8月4日、5日に実施した高大連携“SUMMER COLLEGE”の結果について、「広く高校生等を対象に、大学の教育・研究に触れる機会として実施した。参加者は、高校生、高等学校教員が約500名、参加校数は43校であった。3学部から42講座を開講し、高校生が好きな講座を自由に選択して受講できるようにし、一人平均2～3講座を受講した。参加者アンケート結果では、参加動機は、学年が上がるにつれ、『講義を知りたい』『先生の勧め』から、『進学候補』『受験予定』の割合が高くなった。」との報告があった。